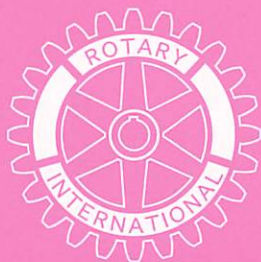


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 萩原 喜代子
幹事 渡邊 源市
広報・会報委員長 池 森 由 幸

No. 16 ローターリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度 RI会長 ロン D. パートン

今日の例会

第1478回 平成25年11月 5日 (火)
講演: “カナダへようこそ ~ビジネスは
私たちにおまかせください”
カナダ領事 マット・フレーザー様

先週の例会

第1477回 平成25年10月29日 (火) 雨
職場例会 於: 松楓閣

◆奉仕の理想

◆出席報告

会員 40 (35) 名 出席 32 名
出席率 90.63 %
前々回 10 / 12 (修正出席率) 93.55 %

渡邊幹事報告

- 1) 11月のロータリーレートは10月と同じく
1ドル=100円です
- 2) 次週例会後指名委員会を開催致します。
委員の方々はご予約下さい
- 3) 11月2・3・4日と栄の久屋公園で「ワールドフード
ふれ愛フェスタ」が開催されますが、来場された会
員の方々にメーキャップカードが発行されるそう
です。ロータリー交流ブースへお立ち寄り下さい。
但し、3日間通しての来場でも1枚の発行です。

笹野職業奉仕委員長挨拶



本日はたくさんのメンバー
の方にご出席頂き、ありがと
うございます
我々30年以上もお世話にな
っています松楓閣さんですが、
改めてこの素晴らしい建物、庭
園を拝見させていただきます。
皆様どうぞ、ごゆっくりおつ
ろぎ下さい。

萩原会長挨拶



本日は 職場例会と致しまし
て 由緒ある「料亭 松楓閣」を
お訪ね致しました。
チャーターメンバーでいらした
松居さまのおかげで たびたび
例会を 開催させて頂きました。
今も ひょっこり 「こんにち
は!松楓閣へようこそ!」とあ
の笑顔で迎えて下さるよう
な気がしてなりません。本日も

きつと 私達と一緒に例会に参加して頂いていると信じております。

お昼と言いますのに とっても豪華なお食事に皆さん
びっくり!お吸い物には 旬の松茸が・・・! ギンナ
ンが・・・!何て幸せな・・・!ごちそうさまです。
いずれのお料理も 贅の限りでした。本当に ごちそうさ
までした。

そしていよいよ 料亭 松楓閣の歴史 建築様式など
千種RCのメンバーでいらっしゃる松楓閣若おかみの
確氷さんが 説明を交えてご案内下さいました。

いただきました資料より・・・・・・
大正後期着工 約1100坪の敷地。庭園造りに7年。
そして その庭園をどのお部屋からも眺められるように
配慮された設計。5年の歳月を費やした建物。
棟梁は 宮大工 山田浅次郎。名称も「中村開館」「中
村松楓閣」を経て 現在の総敷地面積1500坪を誇る
「料亭松楓閣」に至りました。

建築様式は・・・
入母屋造りの木造二階建。棧瓦葺、一部銅版葺、外壁
は漆喰壁、一部大津壁。料亭建築の代表様式である「二
重層 入母屋風屋根」。

構成・・・
本館・離れ一階に40畳の中広間と数寄屋造りの和室
8畳。
鳳凰の間(二階大広間)・・・

格式高い折り上げ格天井。京都の職人が一枚一枚手描
きで仕上げた天井画が施されている。
待合には 小原和紙工芸家第一人者・山内一生の作品
杉本健吉の「牡丹」、橋本明治の「舞妓」、松岡鉄斎の
「謙受益」など 多数の絵画、書が 空間を彩っている。

改めて「料亭松楓閣」の 歴史的建造物に 畏敬の念を
いただきました。確氷美佳さん ありがとうございます。



◆料亭 松楓閣 碓氷 美佳さん

本日は料亭松楓閣へようこそおいで下さいました。職場例会の場を選んで頂き光栄でございます。メンバーの皆さまには幾度となく松楓閣へお越しいただいているとは存じますが、松楓閣の建造物としての成り立ちやその価値について等、意外とお話させていただいていなかったかも知れません。本日は、松楓閣をより深く知っていただき、一層の親しみをお感じ頂けますれば幸いに存じます。

成り立ち

大正後期着工、約1,100坪の敷地にまずは庭園造りに7年。そしてその庭園をいずれの個室からも眺めるようにと配慮した設計がなされ、建物の建設に約5年の年月を費やし、昭和9年棟上。棟梁は宮大工 山田浅次郎。以後、離れを増床。西館、新館・・・と拡大を続け、名称も「中村会館」「中村松楓閣」を経て現在の総敷地面積1,500坪を誇る「料亭松楓閣」に至る。

建築様式

入母屋造の木造二階建。棧茅葺、一部銅版葺。外壁は漆喰壁、一部大津壁。料亭建築の代表様式である「二重層入母屋風屋根」。正面から眺めると寄棟屋根が幾重にも重なるように見え、重厚な印象。破風は反り破風・直破風と変化を持たせ、妻飾りには狐格子を用いる。

構成

本館・離れ一階に40畳の中広間と数寄屋造りの和室8室。二階には四間半口の檜舞台を構えた120畳を誇る大広間と三間口の本舞台を擁する46畳の中広間。それぞれの舞台の鏡版には老松と竹林が描かれ、呼応させているのが風流。他、数寄屋造り和室2室。

鳳凰の間（二階大広間）

格式高い折り上げ格天井。その格間の鏡版には金箔・銀箔を用い、京都の職人が一枚一枚手書きで仕上げた天井画が施されている。日本の四季を代表する草木「木蓮・鉄線・稲穂・南天」が丁寧に描かれ、館内に居ながらにして季節感につつまれて過ごすことが叶う。欄間にも繊細な透かし彫りが施され、松楓閣の名の由来ともなった松や楓が掘り込まれている。



待合（ロビー）

正面壁一面には、小原和紙工芸家の第一人者である山内一生が藤井達吉翁の門下生であった頃に手がけた作品を展示。京都・竜安寺の石庭をモチーフとして描かれているが、壁面一面大の小原和紙を継ぎ目なく一枚漉きで仕上げていることも美術工芸品として価値が高い。このほか、杉本健吉「牡丹」橋本明治「舞妓」松岡鉄斎「謙受益」などの絵画・書が空間を彩る。



ニコボックス

萩原 喜代子

松楓閣さんのお庭を見せていただく事 とても楽しみにしておりました。本日はどうぞよろしくお願い致します

太田 和孝

本日長女の16歳の誕生日です。日々娘とのつきあいに迷う不甲斐無い父親ですが、成長する子供たちから元気をもらっています

碓氷 美佳

本日は 職場例会会場に松楓閣をお選び頂きありがとうございます
ゆっくりとお過ごし下さいませ

渡邊 源市

笹野君 職場例会のとりまとめ ありがとうございます
碓氷さん 今日は松楓閣の旧所 名跡 御紹介 楽しみにしています

池森 由幸

加藤 重雄

小山 雅弘

柵木 充明

三好 親

大谷 恩

笹野 義春

竹内 眞三

吉田 節美

伊藤 健文

貴志 浩司

近藤 和幸

松岡多加倫

鍋野 可幸

尾関 武弘

鈴木 理之

舎人 経昭

吉田 玄

樗尾 富二

小林 英毅

牧野登志子

宮尾 紘司

大口 弘和

佐久間良治

鈴木 聖三

和田 正敏

本日は国の文化財建造物に登録されています松楓閣さんでの職場例会です。数寄屋造りの建物と庭園をゆっくり拝見する機会をいただきました。

合計 60,000 円

次回例会：平成25年 11月 12日 (火) 4階 雅の間
友愛の日